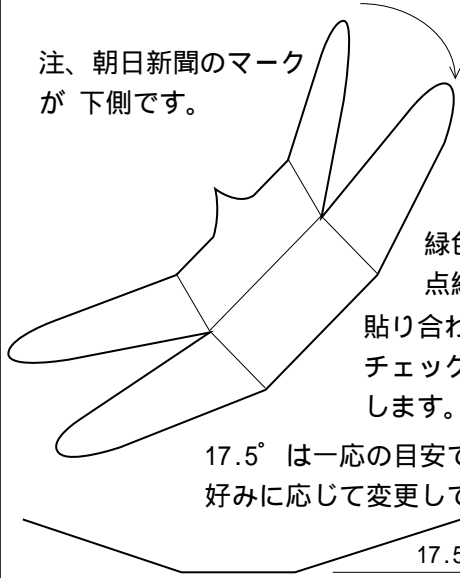


神風号 組立手順

注、朝日新聞のマークが下側です。



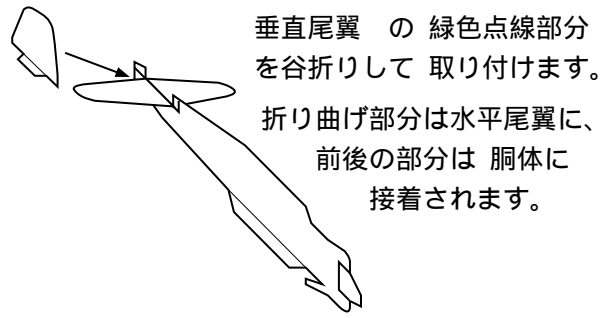
主翼を図の様に折り曲げて貼り合わせます。

緑色の実線が山折り、点線が谷折りです。

貼り合わせたら上半角をチェックしながらプレスします。

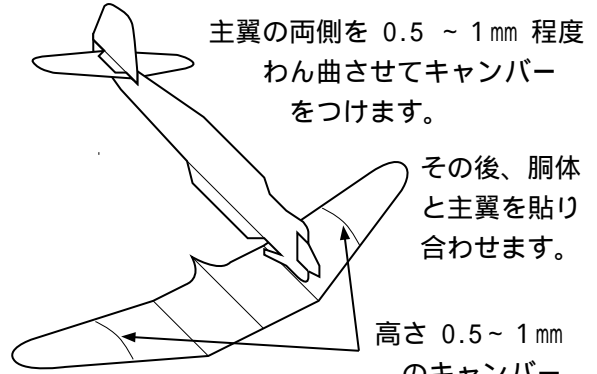
17.5°は一応の目安です。好みに応じて変更してもかまいません。

17.5°



垂直尾翼の緑色点線部分を谷折りして取り付けます。

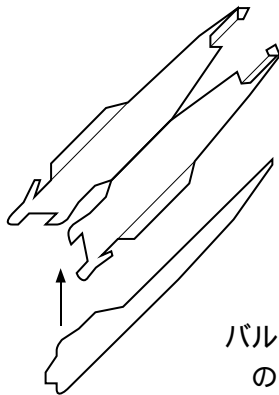
折り曲げ部分は水平尾翼に、前後の部分は胴体に接着されます。



主翼の両側を0.5 ~ 1mm程度わん曲させてキャンバーをつけます。

その後、胴体と主翼を貼り合わせます。

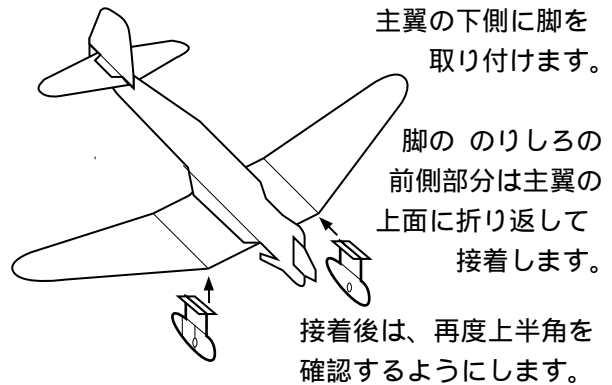
高さ0.5 ~ 1mmのキャンバー



胴体外側を図の様に折り曲げ、胴体中央をはさむ様に接着します。

胴体中央は紙をそのまま使用しても、1 ~ 2mm厚のバルサ板を使用してもかまいません。

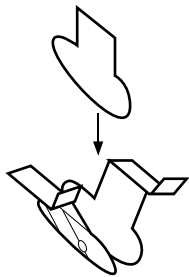
バルサ板を使用する場合は、この部品は、バルサ板カット用のテンプレートとして使用できます。



主翼の下側に脚を取り付けます。

脚ののりしろの前側部分は主翼の上面に折り返して接着します。

接着後は、再度上半角を確認するようにします。

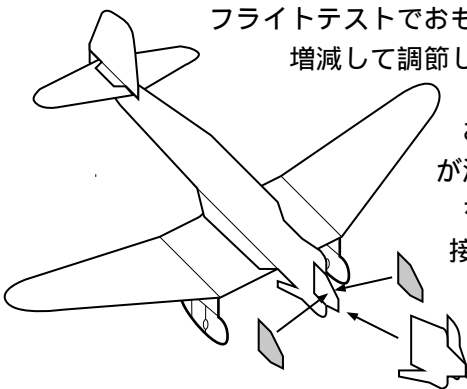


を図のように折り曲げ、間にをはさんで接着し脚を作ります。

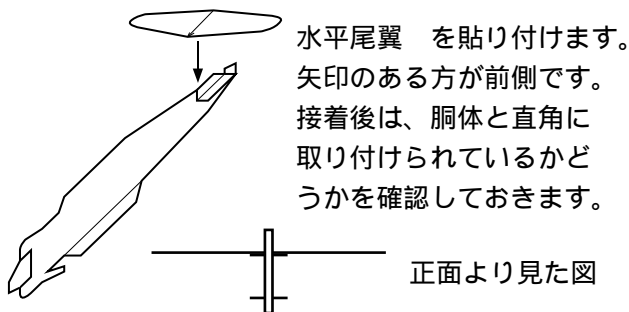
脚は左右2個作製し、グレーの細かい縦線が2本ある方が外側となります。

の「おもりサイズ見本」を参考に0.3mm厚の鉛板を2枚切り出し、胴体機首部分に左右から貼り付けます。鉛板は釣具店で入手できます。部品をおもりを隠すように貼り付けます。

はテープ等で仮止めしておき、フライトテストでおもりの量を増減して調節します。



おもりの量が決定したらを正式に接着します。



水平尾翼を貼り付けます。矢印のある方が前側です。接着後は、胴体と直角に取り付けられているかどうかを確認しておきます。

正面より見た図